

## 周南市市民アンケート調査集計結果の主な内容

調査結果の主な内容は次のとおりです。

1. 市への愛着感 ... 83.1%が愛着を感じていると回答
2. 住みよさ評価 ... 78.3%が住みよいと感じていると回答  
15年度と比較して、「住みよい」の割合が4.4ポイント上がっています。
3. 今後の居留意向 ... 81.2%が住み続けたいと感じていると回答。  
15年度と比較して、「住み続けたい」の割合が6.6ポイント上がっています。

### 4. 現在の「満足度」及び今後生活するうえでの「重要度」について

\* 回答結果を数値化しています。(高い10点～低い10点で平均値を算出)

#### (1) 現在の満足度 (全項目の平均 0.95点)

満足度の高い項目

- 1位:「上水道の整備」(4.01点)
- 2位:「下水道・排水施設の整備」(3.53点)
- 3位:「消防・救急体制の整備」(2.01点)

満足度の低い項目

- 1位:徳山駅を中心とした中心市街地の活性化(6.35点)
- 2位:商業の振興(2.88点)
- 3位:行財政改革の推進(2.12点)

#### (2) 今後の重要度が高い項目 (全項目の平均 5.02点)

- 1位:病院等の医療体制の充実(7.85点)
- 2位:幼児教育や義務教育などの充実(7.37点)
- 3位:青少年の健全育成(7.30点)

報告書には、回答結果を全体及び地域別に掲載しています。

### 5. 今後のまちづくりにおいて重要度が高いもの

- 1位:徳山駅を中心とした中心市街地の活性化(30.1%)
- 2位:病院等の医療体制の充実(26.3%)
- 3位:高齢者福祉の充実(26.2%)

複数選択可能。上記の割合は、{(選択者÷全回答者)×100}です。